



福山赤坂ロータリークラブ週報

第 586 回例会

2009 年 4 月 21 日(火)

2008~2009 年度

国際ロータリー会長 李 東 建

●会 長 佐藤俊之
●幹 事 今井尚正
●SAA 角田英純

●副会長 武田正敏
●会 計 武郷義昭
●副幹事 徳永雅俊

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
T E L (084)920-4141
F A X (084)920-4140

ホームページ <http://www.fa-rc.jp>

E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

◆会長報告

皆さんこんにちは。

先日、ロータリアンは雑誌講読が義務であると述べさせて頂きました。
ロータリアンには三大義務があります。

①例会出席、②会費納入、③雑誌講読であります。

本日は「例会出席」についてお話させて頂きます。

「出席」については定款第 9 条において、「会員がある例会に出席したものとみなされるには、その例会時間の少なくとも 60%に出席するか、又は、会合出席中に不意にその場を去らなければならなくなった場合、その後その行為が妥当であるとクラブ理事会が認める理由を提示するか又は、次のような方法で欠席をメイクアップしなければならない」とあります。また、定款第 12 条第 4 節(a) (出席率)では、会員は、「年度の各半期間において、メイクアップを含む例会出席率が 50%に達していなければならない」「年度の各半期間に開かれたクラブの例会総数の 30%に出席しなければならない」そして「会員が規定通り出席できない場合、その会員身分は理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、終結することがある」とあります。また、定款第 12 条第 4 節(b) (連続欠席)では「会員身分は理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、連続 4 回例会に出席せず、またメイクアップもしていない場合、理事会は、その欠席が会員身分の終結を要請していると考えられる旨通知し、その後、理事会は、過半数によって、会員の会員身分を終結することができる」とあります。「例会出席」はロータリーの特色の一つで、会員の資格条件になっております。例会に規則正しく出席することは入会の時に受け入れた最も基本的な重要な責務であります。自分のクラブに対し行う出席という最小限の奉仕であり、更にその出席率のより高い理想に向かって努力することをロータリーは求めています。会員の皆様が例会出席によりまして、今後のロータリー活動に精進されてロータリーを楽しんでいただきます事を祈念いたしまして、会長の時間とさせていただきます。



◆幹事報告

ロータリーワールド



◆出席報告 ○会員数 38 名 ○出席率 85.29%

欠席者 7 名 岩永さん 神原さん 眞田さん 佐藤(直)さん 佐藤(和)さん
西川さん 畑さん

◆申告スマイル

佐藤俊之会長……本日のプログラムは、プログラム部会による会員卓話です。石田会員のお話をいただきます。楽しみにしております。よろしくお願い致します。

武田正敏さん……本日の卓話、石田先生楽しみに「日々雑感」聞かせてください。ありがとうございます。
貝川さんお待ちしてまして。仲間と再会できてうれしいです。

今井尚正幹事……本日の卓話、石田さんよろしくお願い致します。貝川さん久しぶりです。例会は火曜日 12:30～です、お忘れなく。

平田 昭さん……病気と出張の為、例会を休みまして申し訳ありませんでした。

貝川正通さん……3ヶ月ほど休会しました。本日から復帰したいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

石田幹雄さん……今日の例会は、私にとりまして卓話という貴重な時間を頂くことになりました。中身の無い話になるかもしれませんが、70年生きてきた、生き様を含めて日々の事象に感じたまま、話をしてみたいと思います。少しばかり、気持ちスマイルします。

今川忠男さん……先日、雑誌「備後で建てる家」に記載されました。かつこよく載っていますので見てやってください。

福本 巽さん……向島から参りました私に対し、福山赤坂ロータリークラブの方々皆様が。心温かく迎えてくださったことに対し、大変うれしく思い深く感謝いたし熱くお礼申し上げます。この良い出会いをこれからも大切にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。どうもありがとうございました。感謝の心を込めてスマイルします。

角田英純さん……貝川さんお久しぶりです。本日の卓話石田さんよろしくお願い致します。

門田一治さん……所用につき早退させていただきます。

◆プログラム：会員卓話：「日々雑感」：石田 幹雄さん

私は2007年5月9日に福山赤坂ロータリークラブに、会長門田さんの時推薦者、眞田さん、田中さんにより入会いたしました。昨年5月より体を壊してしまいましたが、会長をはじめ会員の皆様の多くの励ましを頂いて復帰することができ改めましてお礼を申し上げます。この秋には70年の節目に当たるのですが、少し話をいたします。20歳まで勉強していましたが、社会へ出たのは20歳の4月、都会の川崎の日本鋼管に入りました。当時は、給料はいいのですが命は保障しないというような状態でした。



次回例会

4月28日（火） ゲスト卓話

5月 5日（火） 休会